

予算決算常任委員会委員長報告

去る6月12日の本会議において、議長から本委員会に付託されました案件は、議案2件です。議案につきましては、各分科会におきまして慎重な審査を行い、各分科会長から報告を受けた後、報告に対する質疑、討論、採決を行いました。以下審査の経過と結果について順次報告いたします。

記

1 審査年月日 令和5年6月26日(月)

2 場 所 議 場

3 出席委員 小久保博雅、金森すみ子、毛呂一夫、斉藤 章
永井 司、青野康子、高橋 誠、工藤日出夫、
大嶋達巳、村田裕子、桜井 卓、保角美代、
諏訪幸男、岡村有正、湯沢美恵、中村洋子、
今関公美、島野和夫、現王園孝昭

4 審査結果

「議案第49号」令和5年度北本市一般会計補正予算（第3号）については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第50号」令和5年度北本都市計画事業久保特定土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

◎「議案第49号」について

初めに、総務文教分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 国庫支出金のうち国庫補助金に関して、「補正予算として計上されているが、交付決定は間違いなくされるのか。また、限度額が約1億5,000万円ということだが、残額約4,000万円の支出目的は考えているのか」、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の物価高騰による支援項目が8項目

あったが、その中のどの項目に対するものなのか」と質疑がありました。

(2) 教育費のうち教育総務費に関して、「西小学校が道徳教育のモデル校として選定されたということだが、モデル校になることのメリット及びデメリットについて」等の質疑がありました。

学校給食費に関して、「小学校における給食費負担軽減交付金6,727万5,000円、中学校における給食費負担軽減交付金4,150万2,000円の内訳について」質疑がありました。

社会教育費に関して、「京都市への出張に関する旅費ということだが、具体的な積算内容について」質疑がありました。

次に、健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 民生費のうち社会福祉費に関して、「国庫支出金返納金3,185万5,000円の内訳について」質疑がありました。

児童福祉費に関して、「民間保育所建設補助金について、昨年6月に補正予算を計上しその後3月に減額補正されたが、今回改めて計上した経緯について」、「予算額が1億821万8,000円と、昨年度から大きく増加した理由について」質疑がありました。

次に、建設経済分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 土木費のうち都市計画総務費に関して、「調査業務委託料633万5,000円の内訳について」、「計画変更を進めるにあたり、850世帯にアンケートを行ったということだが、それによって市民の同意を得たと考えているのか」、「昨年3月に関連の当初予算を修正削除しているが、今回の補正予算ではどのような違いがあるのか、また、デーノタメ遺跡や久保特定土地区画整理事業の進捗との関係について」等の質疑がありました。

総務文教分科会会長報告及び健康福祉分科会会長報告に対する質疑はありませんでした。

建設経済分科会会長報告に対し、「アンケート回答者における同意の割合は高いが、地権者全体の850世帯からすると約6割となっているが、埼玉県が理

解をしているということなのか。また、地権者からどのような意見があったのか」、「久保区画整理事業の計画変更が完了する時期について及び反対をしている方やアンケートに回答されていない方に対して今後同意を求めていくのかということについて質疑があったか」と質疑がありました。

本案に対する討論はありませんでした。

◎「議案第50号」について

建設経済分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 事業費のうち土地区画整理費に関して、「デーノタメ遺跡を国指定史跡化するということが大命題で、土地区画整理事業や西仲通線の変更は、それに付随して遺跡を守るために計画していると理解しているが、地権者にとってみれば本当に早く工事を進めてもらいたいという悲願だけだと思うが、どう考えているのか」、「国指定に向けた意見具申のスケジュールと国指定について」、「ガイダンス施設を含めた保存活用計画の実施は国指定されてからという理解でよいか」、「国指定が取れるということが土地区画整理事業の計画変更の必須条件とのことだが、本当に100%取れるという裏付けはあるのか」等の質疑がありました。

建設経済分科会会長報告に対し、「デーノタメ遺跡の公有地化に8割、史跡整備やガイダンス施設の建設に5割の国庫補助金が活用できるとあるが、遺跡の整備について具体的な事業の内容や経費の内訳についての質疑はあったか」と質疑がありました。

本案に対する討論はありませんでした。

なお、各分科会会長から報告のあった内容の詳細につきましては、各分科会会長報告のとおりですので、御覧いただきますようお願いいたします。

以上報告いたします。

令和5年6月28日

予算決算常任委員会

委員長 現王園 孝 昭

北本市議会議長 滝 瀬 光 一 様